

科目名	科学技術英語	英文表記	English for Science and Technology			平成26年3月4日	
科目コード	3005						
教員名:吉井りさ 技術職員名:					作成		
対象学科/専攻コース		学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間
全学科		3年	必	履修	2単位	講義	後期
科目目標	科学技術英語読解の基礎となる構文を習得し、自分や身近なことについて、ある程度の的確さ、流暢さ、即応性をもって理解したり伝えたりする初歩的な英語運用能力を身につける						
総合評価	中間試験25%+期末試験25%+課題 20%+小テスト30%						
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)			達成度目標の評価方法		目標割合	
	①	中学校で既習の文法事項や構文を定着させ、高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得し、科学技術英語を読解させるための基礎力を身につける。		⇒	中間・期末試験・小テスト・課題で評価する	60%	
	②	基礎的な構文使って、自分や身近なことについて100語程度の簡単な文章を書くことができる。		⇒	中間・期末試験・小テスト・課題で評価する	40%	
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4			
	◎	○					
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合							
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物)	総合評価	セルフチェック
評価項目	①②	50	30	20	0	100	
基礎的理解	①	30	30			60	
応用力(実践・専門・融合)	②	20				20	
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)						0	
主体的・継続的学修意欲				20		20	
授業例	予習・復習を必ず行うこと。						
教科書・教材	Pattern Builder 100 [美誠社]、プリント[適宜]						

10	構文学習 英作	2	Pattern Builder 100を使って中学校で既習の文法事項を定着させ、高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を修得する。習得した構文を使って、自分や身近なことについて100語程度の簡単な文章を書くことができるようになる。	Pattern Builder100	
11	構文学習 英作	2	Pattern Builder 100を使って中学校で既習の文法事項を定着させ、高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を修得する。習得した構文を使って、自分や身近なことについて100語程度の簡単な文章を書くことができるようになる。	Pattern Builder100	
12	構文学習 英作	2	Pattern Builder 100を使って中学校で既習の文法事項を定着させ、高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を修得する。習得した構文を使って、自分や身近なことについて100語程度の簡単な文章を書くことができるようになる。	Pattern Builder100	
13	構文学習 英作	2	Pattern Builder 100を使って中学校で既習の文法事項を定着させ、高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を修得する。習得した構文を使って、自分や身近なことについて100語程度の簡単な文章を書くことができるようになる。	Pattern Builder100	
14	構文学習 英作	2	Pattern Builder 100を使って中学校で既習の文法事項を定着させ、高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を修得する。習得した構文を使って、自分や身近なことについて100語程度の簡単な文章を書くことができるようになる。	Pattern Builder100	
15	構文学習 英作	2	Pattern Builder 100を使って中学校で既習の文法事項を定着させ、高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を修得する。習得した構文を使って、自分や身近なことについて100語程度の簡単な文章を書くことができるようになる。	Pattern Builder100	
期末	期末試験	[2]			
学習時間合計		30	実時間	22.5	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)					標準的所用時間(試行)
①					各2時間×30回
②					各5時間×2回
③					
備考欄					